

オーブントースター

CF-DC149-WB

取扱説明書



この製品は、海外ではご使用になれません
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付

(裏表紙)

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよく読みいただき、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

目次

安全上のご注意	1
必ずお守りください使用上のご注意	5
部品・付属品	6
コントロールパネル設定	7
操作方法	8
初回使用について	8
使用について	9
お手入れ・清掃	10
仕様	10
故障かな？と思ったら.....	11
保証とアフターサービス	12

1. 安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
その表示と意味は、次のようになっています。

- この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、3つに区分しています。

	危険	人が死亡または重傷を負う可能性が高い内容
	警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
	注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

- お守りいただく内容を、図記号で区分して説明しています。

 してはけない 「禁止」の内容	 必ず実行していただく 「強制」の内容	 「注意をうながす」内容
---	---	---

危険



分解・修理・改造をしない

分解禁止

火災・感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。
修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。



通気口や製品のすきま、庫内の開口部に異物を入れない

火災・感電・けがの原因になります。異物が入ったときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

警告

電源プラグ・電源コードは



異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く

発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- 異常な音やにおいがする
 - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - 電源コードを動かすと、
 - 運転中時々電源が切れる
 - 通電したりしなかったりする
 - 触れるとビリビリ電気を感じる
- 使用を中止し、お買い上げの販売店へお問い合わせください。



電源プラグのほこりは定期的にとる

ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災・感電の原因になります。



電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

ショートによる火災・感電の原因になります。



電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う

火災の原因になります。

 お手入れや点検、移動の際は必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行う
感電・けが・やけどをする原因になります。

 ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

ぬれ手禁止

感電・やけど・けがの原因になります。

 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、お買い上げの販売
店へお問い合わせください。

 電源コードをたばねて通電しない
過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。

 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
火災・感電の原因になります。

 電源コードを傷つけない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせる、挟み込むなどしな
いでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

その他

 角皿に油を入れて使わない
発煙・発火・火災の原因になります。

 通気口をふさがない
故障・感電・発火の原因になります。

 屋外で使わない
故障の原因になります。

 必要以上に加熱しない
過熱により発火するおそれがあります。

 水まわりや蒸気のかかる場所では絶対に使用しない

水ぬれ禁止

 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。

水ぬれ禁止

 調理物が発煙・発火したときは、ドアを開けない

- すぐにとりけしボタンを押して電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- 炎が消えるまでドアを開けないでください。空気が入って炎が大きくなります。
- 水をかけないでください。ガラスが割れてけがの原因になります。

 スプレーをかけない（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）

 子供など取り扱いに不慣れな人だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない

 のったり寄りかかったりしない
感電・やけど・けがなどの原因になります。

 ドアやガラス窓・ヒーターに強い衝撃を与えたり、無理な力を加えない
破損・故障・変形してけがの原因になります。

- ⊘ 家庭用以外（店舗などでの長時間使用や不特定多数の人の使用など）では使用しない
故障・発煙・発火などの不具合の原因になります。



安全に設置する

- ❗ 水平で安定した場所で使用する
不安定な場所で使用すると、落下・転倒してけがや火災の原因になります。
- ❗ 壁・家具・カーテンなどから規定の距離を離して設置する（5ページ参照）
壁・家具・カーテンの損傷・汚損、さらにせまい場所に設置すると、過熱・火災の原因になります。
風通しがよく、水などのかからないところに設置してください。
- ⊘ 本体の上や下にものを置かない
火災の原因になります。
- ⊘ 本体が転倒・落下した場合は、外部に損傷がなくても使用しない
- ⊘ 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、可燃性のもののそばで使わない
- ⊘ 油煙の舞う場所や近くで使用しない
火災の原因になります。
- ⊘ 畳・じゅうたん・テークロスなど熱に弱いものの上で使用しない
火災の原因になります。

電源プラグ・電源コードは

-  電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
-  使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。
- ⊘ 電源コードは本体の下を通さない
火災の原因になります。

加熱中・加熱後は

-  使用中や使用後しばらくは、ヒーターや本体の金属部・ガラス窓など高温になっている部分にさわらない
やけどのおそれがあります。食品を取り出すときは、ミトンやふきんなどを使用してください。
- ⊘ 使用中は、本体から離れない
調理物が発火することがあります。離れるときは、電源を切ってください。

その他

- ❗ 使用後はお手入れを行う
調理くずなどが残ったまま使用すると発煙・発火の原因になります。
- ❗ 使用するときは、必ずパンくずトレイをセットする
熱によるテーブルの変質や火災の原因になります。
- ⊘ アルミホイルなどをパンくずトレイに敷いて使用しない
火災・故障の原因になります。
- ⊘ 調理以外の目的で使わない
故障の原因になります。
- ⊘ ドアを開けたまま加熱しない
調理物の発火・やけどの原因になります。
- ⊘ ドアやガラス窓が損傷したときは使用しない
けが・感電・やけどの原因になります。点検・修理は、お買い上げの販売店へご依頼ください。
- ⊘ 次のような調理はしない
故障の原因になります。
 - バターやジャムを塗ったパンを焼かない
発火して火災の原因になります。
 - 缶詰や瓶詰めを直接加熱しない
破裂してやけどやけがの原因になります。
 - 肉・魚やフライなど油の出るものは、焼き網だけで加熱しない
角皿を使用せずに直接加熱すると発火・やけど・火災の原因になります。
汁や油が多く出るものはアルミホイルを使用している場合でも、角皿にのせてください。
 - 角皿に水や調味料などの液体を入れて使用しない
発煙・発火・やけどの原因になります。
 - 蒸し物料理はしない
水蒸気で故障の原因になります。
 - 湯沸かしや飲み物のあたためなどをしない
こぼれたり蒸気の発生により、やけど・故障の原因になります。

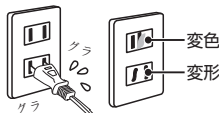
定期的にコンセントの点検をしてください。

- 通電中は電源プラグが多少温かくなりますが、電源プラグが傷ついたりコンセントとの接触が悪いときなどは異常に熱くなることがあります。コンセントなどの配線器具は、設置後徐々に経年劣化し、発煙・発火・火災の原因になりますので、異常を感じたら、コンセントの点検を行ってください。(下記参照)

コンセントの点検

次のようなときは、早めにコンセントを交換してください。

- 電源プラグにぐらつきがある。
- 電源プラグが差し込みやすく、抜けやすい。
(正常なコンセントは差し込みがしっかりしています。)
- 変色していたり、変形している。



2. 使用上のご注意

ご使用の前に知っておいていただきたいこと

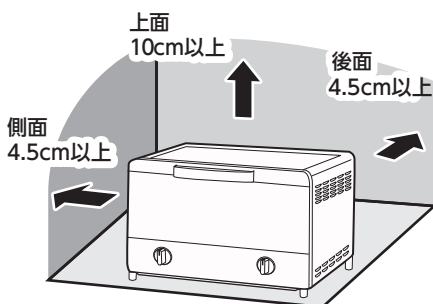
- 通電開始や通電終了後、しばらく本体よりピチピチと音がすることがありますが、これは金属部分などの熱膨張や収縮によるもので、故障ではありません。
- 使用中や使用直後は金属部分が熱くなっていますので、手を触れないようにしてください。やけどをするおそれがあります。
- 調理中や調理後の熱くなったガラス窓に水をかけたりしないでください。割れてけがをするおそれがあります。また、キズが付いたら使用を中止し、販売店に修理をご相談ください。
- 使用するときは、必ずパンくずトレイを取り付けてください。
- 本製品は庫内が高温になると、温度センサーのはたらきによりヒーターが自動的についたり消えたりしますが、庫内の温度制御をするためで故障ではありません。
※連続して加熱したときなど、庫内の温度が高い状態では調理開始時にヒーターがつかないことがあります。
- はじめてご使用になるときは、少しにおいや煙がでることがありますが、故障ではありません。ご使用にともない出なくなります。においが気になる場合は空焼きを行ってください。

使用時のお願い

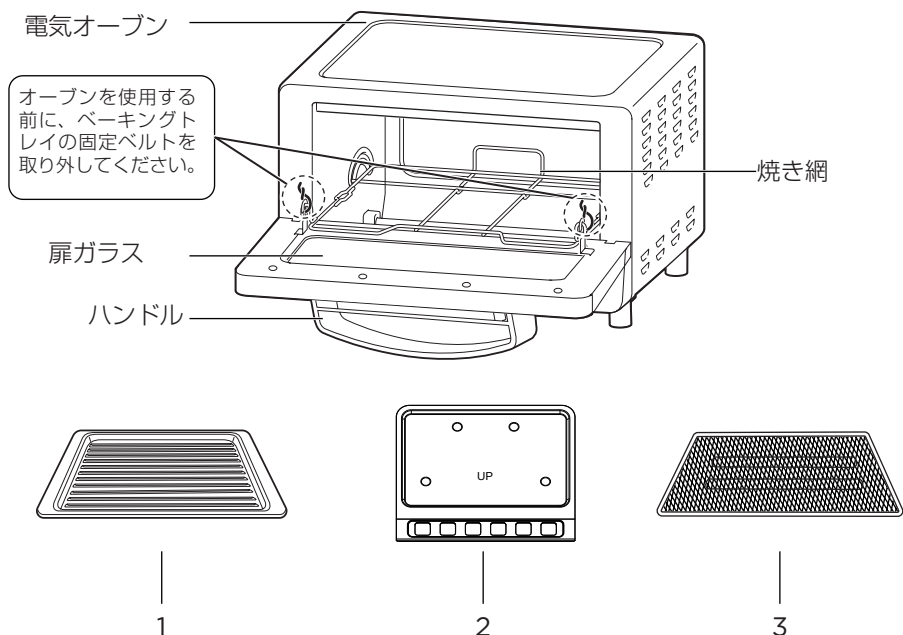
- アルミホイルは加熱中、ヒーターに接触すると溶けて付着するおそれがありますのでご注意ください。
- クッキングシートはオーブントースターで使用できるものを選んでください。加熱時間や調理条件によっては発火することがありますのでご注意ください。
- 硫酸紙やキッチンペーパー・ケーキ用紙製焼型は、発火のおそれがありますので使用しないでください。
- 熱に弱いトレイ・ラップ・容器・シリコン容器などは、溶けたり、燃えるおそれがあります入れないでください。
- 開けたドアの上や本体の上に調理物をのせないでください。
- 持ち運ぶときや移動するときに、取っ手を持って持ち運ばないでください。
- 加熱中にドアを開ける場合は、ミトンなどを使用し、やけどに注意して短時間で行ってください。
- 庫内や角皿・焼き網・パンくずトレイにパンくずなどが付着していたり汚れているときは、汚れたまま放置せず、ご使用のたびにお手入れを行ってください。発煙・発火の原因になります。
- 「肉・魚など油や汁が出るもの」「たれや液体調味料などのかかっているもの」「形がくずれやすいもの」は、付属の角皿を使用して加熱してください。

設置場所について

- 壁や家具などの可燃物から図のように距離を離してご使用ください。
- 側面（右側もしくは左側のどちらかの面）は開放してください。
- 肩より高い位置に設置しないでください。調理物を取り出すときにドアに手が触れてやけどの原因になります。
- 不安定な場所やビニールクロスなど熱に弱い敷物の上、天然木のキッチンカウンターの上、壁や家具の近くでは使用しないでください。



3. 部品・付属品



1. ベーキングトレイ

焼き網の上にご使用ください。

2. パンくすトレイ

オーブンを使用するときは、必ずパンくすトレイを底に置いてください。

3. クッキンググリッド

焼き網の上にご使用ください。

4. コントロールパネル設定



1. 温度設定用ノブ

調整したい温度を設定するときに使用します。

2. タイム設定用ノブ

調整したい時間を設定するときに使用します。

温度設定

温度設定用ノブを時計回りで回して、調整したい温度に設定します。温度は80℃から230℃まで設定できます。

タイム設定

時間は30分まで設定できます。時間を設定してからオーブンを使用できます。タイム設定用ノブで「切」を選択した場合、オーブンは動作しません。時間を設定するには、時計回りでノブを必要な時間に回してください。

時間の調整

料理する時も時間の変更・調整ができます。タイム設定用ノブを新たに調整したい時間まで回せば、オーブンで調理を続けます。

注意：焼き時間が5分未満に設定された場合は、タイム設定用ノブを5分以上に回してから、必要な時間に回してください。

5. 操作方法

予熱機能付きの場合

1. 温度設定用ノブを回して、予熱温度を調整します。
2. タイム設定用ノブを回して、予熱時間を調整します。（予熱は 10 分間でおすすめます。）
3. オープン予熱がスタートします。
4. 予熱後、食材をオープンに入れて、オープン扉を閉めます。
5. タイム設定用ノブを回して、クッキング時間を調整します。
6. オープンクッキングがスタートします。

ヒント：食材をオープンに入れる前に、オープンを適切な温度まで予熱しておくことがおすすめです。これで料理がより美味しくなります。

予熱機能なしの場合

1. 温度設定用ノブを回して、クッキング温度を調整します。
2. タイム設定用ノブを回して、クッキング時間を調整します。
3. オープンクッキングがスタートします。

6. 初回使用について

1. 電気オープンを開封し、すべての梱包材を取り出します。
2. 温めの石鹼水でベーキングトレイとクッキンググリッドを清潔します。濡れたふきんやスポンジでオープンの内側を拭きます。ペーパータオルで水分を拭き取り、本体が乾いていることを確認してから使用してください。
3. オープンを平らなカウンターなどの安定した場所に置きます。他の電気機器と同じ回路で操作しないでください。
4. 操作する前に、パンくずトレイを底面のヒーターパイプの下に置いてください。
5. 使用する前に、パンくずトレイが正しく取り付けられていることを確認してください。
6. 初回使用する時に、温度設定用ノブを 230℃ に、タイム設定用ノブを 15 分に設定してください。この操作は、オープンに残っている油分を焼き切るためです。（注意：操作中にオープンが煙を出す場合があります。新しいオープンでは正常です。煙は 10 ～ 15 分ぐらい続きます。）

7. 使用について

- 調理する食材の高さに合わせた位置にクッキンググリッドとベーキングトレイを設置します。
- 食材くずがヒーターパイプに積もることによる火災の危険を避けるために、必ず食材をベーキングトレイに置いてください。
- オープンでは必ず耐熱容器を使用してください。プラスチックや段ボール製の容器を絶対に使用しないでください。
- ヒーターパイプを定期的に清掃してください。
- ガラス、セラミックのフライパンやフタは絶対に使用しないでください。
- 絶対に汁をオープンの底部まで流されないでください。調理する時に必ずパンくずトレイをご利用ください。
- レシピに記載されている温度、またはお好みの温度に設定します。
- 扉をしっかり閉めて、調理時間を設定してから焼き始めてください。

8. お手入れ・清掃

適度なお手入れと清掃で、家電製品の外観をきれいに保ち、機能を十分に発揮させることができます。ここでは、家電製品の正しいお手入れ方法と清掃方法について説明します。ガラスクリーナーや金属・ガラス用スクレーパーで清掃しないでください。

- 清掃の前に、オーブンのプラグを抜き、完全に冷ましてから行ってください。
- クッキンググリッドとベーキングトレイを含むすべての付属品は、石鹼水で洗ってください。
- 研磨剤入り洗剤、たわし、化学洗剤は、トレイのノンスティックコーティングを傷めるので使用しないでください。
- 濡れたふきんでオーブンの内側を拭いてください。
- 扉の清掃には、洗剤水または石鹼水を浸して濡れたふきんを使用してください。
- オーブンを水などの液体に絶対に浸さないでください。
- その他の修理は、正規のサービス担当者にお任せください。

9. 仕様

モデル	CF-DC149-WB
定格電圧	100 V~50/60 Hz
出力	1300 W

10. 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

焼きむらができたり、 テーブルが熱くなる	● パンくずトレイが汚れたままになっていませんか。 →使用後は、お手入れをしてください。 ● パンくずトレイが外れていませんか。 →パンくずトレイを本体に正しくセットしてください。
上手に焼けない	● 連続使用していませんか。 →サーモスタットが動作して時間がかかることがあります。 ● 庫内が汚れていませんか。 →サーモスタットが正常に動作しません。お手入れをしてください。 ● 加熱モード・加熱温度・加熱時間 を正しく設定しましたか？ →調理物に合わせて、加熱モード・加熱温度・加熱時間を正しく設定してください。
扉が閉まらない	● 焼網が外れていませんか。 →焼網を正しくセットしてください。 ● 扉の開閉部分や枠に異物が付着していませんか。 →取り除いてください。
ヒーターが点いたり 消えたりする	● サーモスタットの働きで、異常ではありません。
タイマーがきちんと 動作しない	● 5分以下のときはタイマーがきちんと動作しないことがあります。 →タイマーつまみを6以上に回してから戻して合わせてください。

上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

こんな症状があったら

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
- コードにきずが付いたり、触れると動作しなかったりする。
- 焦げくさい臭いがする。
- ヒーター管が割れたり、ぐらつく。
- タイマーが途中で止まる。



ご使用を中止し、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検をご相談ください。

11. 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定に従って修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店、または弊社サービスセンターにお問い合わせください。

オーブントースター 保証書

持込修理

品番	CF-DC149-WB		
保証期間	本体	お買い上げ年月日 年 月 日より1年間	
お客様	お名前 ご住所	〒 様 電話 ()	
販売店	店名 住所	電話 () (印)	

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

上記「保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

● 所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちに買い上げの販売店にお申し出ください。

● 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合には、下記に記載の連絡先までご相談ください。
- 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
 - (イ)使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (ロ)お買い上げ後の転倒、使用場所の移動、輸送、落下等による故障及び損傷。
 - (ハ)火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
 - (ニ)一般家庭用以外（業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ)本書のご提示がない場合。
 - (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

-
- *お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- *この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- *保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

本書に記載の内容とは異なる方法や目的で使用されますと、保証の対象外となります。
また、生じた損害についても弊社は一切責任を負いません。

商品の修理サービスについてのご相談

- 修理、お取り扱いなどのご相談は、まずは、お買上の販売店にお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社のサービスセンターへお問合せください。

お電話でのお問合せ

日本美的サービスセンター
受付時間：午前10時～12時・午後1時～6時



0120-547-032 (無料)

- ・PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆期間は休業とさせていただきます。

Eメールでのお問合せ

cs_jp@feelcomfee.com

お問合せの際は、商品名・品番・ご相談内容・お名前・電話番号をご記入ください。

販売元：日本美的株式会社

大阪府大阪市港区弁天1-2-1大阪ベイトワー10F

